



確かな学力の向上をめざして【9月】

ICTを活用した授業づくり～学力向上をめざして～

ICT活用教育推進地域における各実践校の取組を紹介し、県内のICT活用を推進するため、「とっとりGIGAスクール構想推進チャンネル(GIGA Chan)」第1回を夏休み中に配信しました。中部地区各実践校の発表では、1人1台端末の活用について、「使ってみる」から「ねらいをもって活用する」にステップアップした取組が紹介されました。発表内容は、動画で確認することができます。ぜひ、校内研修に、あるいは個々の学びにご活用ください。→ 

1

明倫小学校



【主な紹介内容】

- ◆学力向上につなげるために、ICTの効果的な活用を目指すことを共通理解の上、授業のねらいや学習形態に沿ったアプリの使い分けを意識して実践。
- ◆学んだことを相手や目的に応じて分かりやすく表現するツールとして、ロイロノートを活用。(新聞づくり、スライドづくり、アンケート、テスト機能の活用)

2

上小鴨小学校



【主な紹介内容】

- ◆国語科で、児童の考えをさらに深めるために、関金小学校とのオンライン交流学习を実施。
- ◆総合的な学習の時間の効果的なICT活用(プレゼン発表や思考ツールの活用)による、児童の学びの姿と教師の意識の向上。

3

西中学校



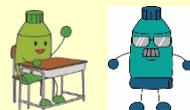
【主な紹介内容】

- ◆今年度の最初の授業研究会で、ICT活用の基盤となる授業展開例、目指す授業の姿を共有し、各教科でICTを活用。
- ◆職員集団として全体が高まっていくことを目指して、ICT活用事例の蓄積、教科部会ミニ研修、夏休み模擬授業研修などを実施。

Point

- 授業づくりの基盤をしっかりつくった上でICTを活用しましょう。
- ICTの活用によって、個々の思考が深まったか振り返ることが大切です。

★鳥取県ICT活用教育アドバイザー 西田光昭先生より



「使う」から「活かす」授業場面へ移行していく時期です。毎日のように同じ活用を繰り返すことで子どもたちも活用の力を身に付けます。特別ではない毎日の授業を通して、子どもたちは必要性や効果を認識し、新たな学びを創っていくこととなります。